

令和5年度

学校説明会

第1回

第2回

8/3 (木) 午前 9/16 (土) 午前

【場 所】滋賀県立河瀬高等学校

【内 容】本校の特色の説明、教育課程や行事の説明、部活動見学、施設・設備等の案内

◇詳細については、本校 HP または中学校から配付される文書でご確認ください。
◇変更がある場合は、本校 HP にてお知らせします。

河瀬駅西口から徒歩 7 分



ACCESS アクセス



 滋賀県立 河瀬高等学校
Shiga Prefectural Kawase Senior High School



〒522-0223 滋賀県彦根市川瀬馬場町975
TEL 0749-25-2200 FAX 0749-28-2935
<http://www.kawase-h.shiga-ec.ed.jp/>

Shiga Prefectural Kawase Senior High School

2024 学校案内





『後漢書』の「有志者事竟成」より
「志有る者、事ついに成る」の意

本校は普通科高校として昭和58年に開校し、進学に実績を上げてきました。JR河瀬駅から徒歩7分という交通の便の良い場所にあります。また、平成15年に河瀬中学校を併設しました。昨年度は高校創立40周年を迎え、今年3月には38期生が高校を卒業しました。

本校の校訓である『志成』の言葉どおり、生徒が希望する進路を実現できる、確かな学力とたくましさ育てる『魅力と活力ある進学校』として、未来社会に貢献できる人材、さらに視野を地域から世界へ広げ、何事に対しても意欲を持って取り組める豊かな心を持った人材の育成を目指します。



KAWASE Pick up 1

海外短期派遣研修

本校では、次世代の国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、オーストラリアへの海外短期派遣研修を実施しています。現地の高校との国際交流や異文化理解体験、語学・文化研修などを通じて、国際感覚を磨き、視野を広げる取り組みを行っています。

※2020～2022年は新型コロナウイルス対策のため実施していません。



充実した11日間



3年 西堀 煌悠
(県立河瀬中学校卒)

私は中学2年生の時に参加しました。日本とは全く違う文化、ライフスタイル、何より、ホームステイという現地での家庭生活を体験できます。ホストファミリーを通じて地域の人々と自然な交流を持つことができるので、とても貴重な体験となりました。現地の学校では、パディが学校を案内してくれました。すべて英語で行われる授業を受けることができるので、とても刺激になりました。さまざまな体験や交流を通じてオーストラリアの文化に直接触れたことは、とても大きな経験となっています。皆さんも日本では決して体験できない異なる文化に触れてみてください。

KAWASE Pick up 2

ふくしま学宿

本校では、福島復興の歩みや、復興に向けて奮闘を続ける人々の生の声を感じ福島現状について理解を深めるとともに、震災・原発事故の教訓を踏まえ、これからの日本・地域、ひいては自分たちの将来を考えることを目的とした、「ふくしま学宿」を実施しています。

貴重な経験

私は、2022年夏に2泊3日で行われた福島研修に参加しました。現地の方々のお話、フィールドワークや、学生さんとの意見交流を通して『復興をゴールにするのではなく、その先の発展に繋がっていきたい』という強い思いを感じました。復興は、建物に限らず、心のように目に見えないものも含まれます。人によって価値観も異なり、何を復興の基準とするのか、自らが考える良い機会になりました。2021年はオンラインでの実施でしたが、実際に現地に足を運び、行って見ないと得られない情報が沢山あったと思います。常に自分達に出来る最善のことを考え続けていきたいと思えるとても貴重な経験になりました。



3年 林 咲耶
(県立河瀬中学校卒)

KAWASE Pick up 3

制服リニューアル

令和5年度より、制服のデザインを一新しました。



学 習

日々の学習の中で『学ぶ力』を身につけていく。

充実した学習指導

本校生のほとんどが進学を希望しています。その希望がかなえられるように基礎・基本を大切にしながら、発展的な内容の学習にも力を入れています。

- ▶ 週 32 時間授業により授業時間の確保
- ▶ 少人数や習熟度別の授業編成を実施して丁寧に指導
- ▶ 小テストや課題考査で自然に学習習慣と基礎学力が定着
- ▶ ICT を活用したわかりやすい授業
- ▶ 公開授業や授業評価による教員の授業力向上



▲ 図書館ラーニングコモンスでの、「総合的な探究の時間」の発表の様子。

総合的な探究の時間

総合的な探究の時間は、自らの興味・関心が、学問やその先の仕事・キャリアに繋がっていることや、個人の取り組みが、地域問題や世界の課題に繋がっていることを学び、自らの人生をどのように生きるかを考える時間です。高校1年生では、図書館とICTを使い、情報収集の仕方やその比較、整理の仕方、まとめ方などを学びます。高校2年生では、SDGsの観点を強く押し出し、チームを組んでより深い探究に挑みます。最終的には成果を報告し、制作した報告書は本校図書館の蔵書となります。

教育課程

※R6 年度入学生から一部変更となります。

- ◇1年生は芸術以外、全員が同じ科目を学びます。
- ◇2・3年生はL系(文系)コース、S系(理系コース)のどちらかを選択します。

	1年	2年		3年		
	全員	文系	理系	文系1	文系2	理系
1	現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語
2	言語文化	文学国語	古典探究	文学国語	文学国語	古典探究
3		古典探究	地理総合	古典探究	古典探究	地理探究
4	公共	地理総合	歴史総合	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	日本史探究 or 世界史探究 or 地理探究	数学Ⅲ
5		歴史総合	数学Ⅱ(Ⅲ)	日本史演習 or 世界史演習 or 地理演習	日本史演習 or 世界史演習 or 地理演習	数学C
6	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学B	政治経済	政治経済	数学演習S
7		数学Ⅲ	数学C	総合数学	総合数学	
8	数学Ⅱ	数学B	物理基礎	数学演習L	国語演習	化学
9		数学C	物理or生物	数学C	英語演習	
10	数学A	地学基礎	化学	化学基礎演習 or 地学基礎演習	英語演習	物理 or 生物
11		体育	体育	生物基礎 演習	生物基礎 演習	
12	化学基礎	体育	体育	生物基礎 演習	生物基礎 演習	物理演習 or 生物演習
13		保健	保健	生物基礎 演習	生物基礎 演習	
14	生物基礎	英語 コミュニケーション Ⅰ	英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅲ
15		英語 コミュニケーション Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ	英語 コミュニケーション Ⅲ	
16	英語 コミュニケーション Ⅲ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	英語 コミュニケーション Ⅲ
17		論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	
18	情報Ⅰ	家庭基礎	家庭基礎	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ
19		家庭基礎	家庭基礎	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	
20	LHR	LHR	LHR	LHR	LHR	LHR
21		LHR	LHR	LHR	LHR	
22	総合的な探究	総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	LHR
23		総合的な探究	総合的な探究	LHR	LHR	

自分の可能性を信じて



滋賀大学
教育学部学校教育教員養成課程
高木 里乃香
(彦根市立南中学校卒)

私は総合型選抜を利用して滋賀大学を受験しました。受験を決めた当時は手探りの状態で小論文の過去問を集めたり、参考文献を探したりしていました。そんな中、プレゼンテーションの指導や小論文の添削など多くの先生方に手厚くサポートいただきました。親身になって寄り添ってくださった先生方には感謝してもしきれません。受験というものは自分のやり方や判断が正解なのかは結果が出てからしか分かりません。私自身、受験勉強の計画や自分の判断に自信が持てないこともありましたが、河瀬高校には自分のやり方や判断を結果に繋がられるような環境が充実しています。思い返すとそのような環境だったからこそ自分の可能性を信じ、総合型選抜で受験をすると決めることが出来たと思います。受験で学んだことを今後の人生に活かしていきたいです。



講演会

本校では、視野を広げ、国際社会の諸問題についての理解を深めるために、講演会を行っています。

- 2019 年度 外務省「高校講座」
- 2020 年度 「EU が学校にやってくる」
- 欧州連合 (EU) 外交官による出前講座 -
- 2021 年度 「国際協力機構 (JICA) 青年海外協力隊経験者による講演会」
- 2022 年度 「UNICEF (ユニセフ) 講演会」



修学旅行

本校では従来より、国際理解、異文化理解を目的として、海外への修学旅行を実施しています。2024 年度入学生は、台湾への訪問を予定しています。 ※写真はイメージです。



受験に向けて

私が受験に向けて今意識していることは、日々の授業に意欲をもって取り組むことと復習をすることです。毎日少しずつでもいいから努力を積み重ねることが受験に向けての第一歩だと思うので、日々の授業や定期テスト、小テストを大切にしています。授業を受け、コツコツ復習をしていると、定期テストや小テストでその成果が出てくるので私の勉強へのモチベーションにもなっています。模試で思うように結果が出せず落ち込むことや、勉強をしたくないと思うこともあります。そういう時は、少し休憩したり、家族や友達と話したりしながら頑張っています。努力を続けることは簡単ではないし、不安になることもありますが、これからも自分が将来したいことをするために、勉強していきたいと思っています。



3年 山口 蒼生
(彦根市立東中学校卒)

学校行事

中高合同の学園祭。
仲間と創る、充実した高校生活。

年間行事（主な学校行事）

4月	始業式 入学式 宿題考査 離任式 校外学習(2・3年) オリエンテーション(1年) 生徒総会
5月	中間考査 コース選択説明会(1・2年)
6月	春季高校総体 学園祭準備 学園祭(体育祭・文化祭) 期末考査
7月	読書の時間 終業式 保護者懇談会 進学補習(～3月) 学力補充講座
8月	海外短期派遣研修 ふくしま学宿 学力補充講座 始業式 宿題考査
9月	生徒会長選挙
10月	中間考査 人権映画鑑賞 秋季高校総体・県高校総合文化祭
11月	オープンスクール(公開授業) 修学旅行(2年)
12月	期末考査 「総合的な探究の時間」フィールドワーク(2年) 読書の時間 保護者懇談会 終業式 学力補充講座
1月	始業式 宿題考査 「総合的な探究の時間」発表会(1年)
2月	「総合的な探究の時間」発表会(2年) 学年末考査
3月	卒業式 球技大会 読書の時間 終業式

●人権LHR(年4回) ●個人面談(年4～6回) ●校外模試(1年3回、2年4回、3年7回)

高1オリエンテーション

「自学自習」の習慣をつけるため、まず長時間机に向かうところから始めます。また、卒業生の話や進路アドバイザーの講演を聞くことで、これから先の高校生活をどう過ごすかを具体的にイメージし、主体的に学校生活を過ごすきっかけを作ります。



校外学習

生徒の自律を目指し、生徒自身が行先を決めて、行動計画を立て、実行するという班別自主研修を行います。2022年度は、2年生は名古屋方面で、3年生は大阪方面で研修しました。



荒人祭



同志社大学
経済学部経済学科
奇木 颯大
(近江八幡市立安土中学校卒)

私の河瀬高校での一番の思い出は、荒人祭、特に文化祭です。私が経験した過去2回の文化祭は、コロナ禍での開催でした。それにより、活動にいくつかの制限がかけられていましたが、その分各クラスが可能な限りの工夫を凝らした展示をしていました。特に昨年度の文化祭では、どの教室も魅力的な装飾が施されていたのを今でも覚えています。また、私は生徒会として文化祭を企画する立場でもありました。文化祭の企画は前年度の秋ごろから進めはじめ、開催までの間に様々な衝突がありました。しかし、そのような困難を乗り越えて、企画した自分たちも含めた全生徒が楽しめる文化祭になり、喜んでくれたことにとてもやりがいを感じました。学園祭では大切な仲間と一生の思い出を作ることができます。皆さんも入学後、全力で楽しんでみてください。

学園祭の魅力

河瀬では中高合同で行う荒人祭という学園祭があります。体育祭では団對抗競技やクラス対抗競技が混ざって縦と横両方との絆が深まります。今年度からコロナ前に行ってきた競技も実施することができ、ますます楽しい体育祭となりました。文化祭では各学年に分かれ教室展示や映像作成をします。中でも高三生の行うお店とコラボした模擬店では独自のセットメニューを考え、団のテーマに合わせた世界観作りなどが工夫されていて当日で1番賑わっている場所になっています。私が個人的に好きなのは生徒会企画のeスポーツです。予選の時から大勢の観客が来るほど盛り上がります。しかも、先生が出場される時もあるので生徒たちだけでなく先生とも交流を深める良い機会となっています。これ以外にも多くの企画があります。そして、学園祭では沢山の人が協力し、楽しんでいます。こんなにも楽しい学園祭は河瀬の魅力の一つではないでしょうか。



3年 早川 万結
(東京都立栗東西中学校卒)

荒人祭(体育祭・文化祭)

本校の「荒人祭」と呼ばれる学園祭(体育祭・文化祭)は、中高合同で行います。中学1年生から高校3年生までの6学年が一致団結して、学園祭を盛り上げます。



部活動

日々、仲間とともに心と体を鍛える。
部活動で得た力と感動は、一生の宝物。

部活動で得たもの

私は、中高6年間吹奏楽部に所属していました。中学の頃、高校の先輩方のかっこいい演奏に憧れ、高校での部活動に期待を膨らませ入学しました。しかし、高校での部活動は楽しいだけのものではありませんでした。高校入学から引退までコロナ禍での活動となり、制限も多く、思うように活動できない日々を過ごしました。何度も逃げ出したいと思うことがありましたが、引退まで諦めず部活動を続けられたのは、いつも側で支えてくれた部活動の仲間や、顧問の先生方がいたからでした。そして、そんな仲間と作り上げた舞台でいただく拍手に何度も救われ、この上ない達成感を感じることができました。この河瀬で最高の仲間に出会えて本当に良かったと思っています。皆さんにも河瀬高校で部活動を通して多くの経験を共にする仲間と出会うて欲しいと思います。



静岡大学
理学部生物科学科
大林 莉緒
(県立河瀬中学校卒)

運動部 (※は中高合同)

陸上競技※ 卓球 剣道※ 硬式野球 サッカー バドミントン
ソフトテニス ハンドボール バasketボール 女子バレーボール

文化部 (全て中高合同)

吹奏楽 美術 科学 書道
写真 放送 文芸 E.S.S.



部活動を通して得たもの

私は高校3年間サッカー部に所属していました。この3年間を通じて得たものは、目標を達成するために仲間と団結して努力した経験です。私は大会で勝つことを目指して部活動に励んでいました。みんな頑張っていて取り組んでいましたが、部活時間が2時間と限られた活動ということもあり、なかなか結果が出ませんでした。そんなとき、監督が言った言葉がサッカー部を変えました。それは、「団結しろ、部活動中は試合に勝つことに集中して、声をお互いかけ続けろ。」という内容でした。すると、前までバラバラだったみんなのイメージが一つになり試合でも勝ち始めるようになりました。私はこのことから、仲間と協力して一つのことを成し遂げようとする意識の大切さを学びました。これからもこの経験を活かして、様々な目標に立ち向かいたいです。



3年 竹内 晴輝
(彦根市立南中学校卒)



主な実績 (2022年度)

- 【陸上競技部】
 - ◇滋賀県高体連春季総合体育大会 男子800m 4位 (全国高等学校対校選手権大会近畿地区予選会出場)
 - ◇第55回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 男子800m 3位
 - ◇滋賀県高体連秋季総合体育大会 男子800m 2位 1500m 1位
- 【剣道部】
 - ◇滋賀県高体連春季総合体育大会 男子個人 ベスト16
 - ◇県民体育大会 男子団体 ベスト8
 - ◇滋賀県高体連秋季総合体育大会 男子団体 ベスト8 男子個人 ベスト16
- 【男子卓球部】
 - ◇滋賀県高体連秋季総合体育大会 男子団体 ベスト4 (近畿大会出場)
 - ◇男子シングルス ベスト16
- 【女子卓球部】
 - ◇滋賀県高体連春季総合体育大会 女子ダブルス ベスト16 (近畿大会出場)
- 【放送部】
 - ◇第69回NHK杯全国高校放送コンテストアナウンス部門全国大会出場 1名
 - ◇第42回近畿高等学校総合文化祭アナウンス部門出場 1名 朗読小部門 優秀賞 1名
- 【文芸部】
 - ◇第43回滋賀県高等学校総合文化祭 詩部門 1位、俳句部門 3位、短歌部門 3位
- 【吹奏楽部】
 - ◇第58回滋賀県吹奏楽コンクール 銀賞
 - ◇第51回滋賀県アンサンブルコンテスト 打楽器3重奏 銀賞
 - ◇第18回中部日本個人・重奏コンテスト滋賀県大会 フルート独奏 金賞・県代表、クラリネット独奏 金賞 サクソフォン4重奏 金賞、金管8重奏 金賞
 - ◇第35回中部日本個人・重奏コンテスト本大会 フルート独奏 銅賞
- 【E.S.S.部】
 - ◇第32回ミシガンカップ滋賀県高校生英語スピーチコンテスト 本選出場 1名
 - ◇第12回岐阜女子大学英語キャプションコンクール 優秀賞 1名
- 【科学部】
 - ◇第43回滋賀県高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表会 兼 第76回滋賀県児童生徒科学研究発表会 口頭発表の部 5位 (読売新聞社賞)
- 【写真部】
 - ◇第43回滋賀県高等学校総合文化祭 入選 (県6位) 1名、佳作 4名 全体4位 (2023年度全国総文祭出場)
 - ◇第42回近畿高等学校総合文化祭 優秀賞 1名
- 【書道部】
 - ◇大東文化大学主催第63回全国書道展 団体 全日本書道連盟賞 全国書道高等学校協議会賞 1名、推薦賞 2名
 - ◇読売高校・一般紙上書道展2022年 上期 二席 1名 下期 二席 1名、三席 1名
- 【美術部】
 - ◇第42回近畿高等学校総合文化祭 出場 1名





進路指導

未来を見つめ、自分自身を見つめ、そして夢の実現へ

一人ひとりに寄り添った進路面談

1年次から学期ごとに複数回、担任との個別面談を行い、生徒自身の思いを引き出しながらよりよい進路の選択に向けてアドバイスをを行います。希望者には教科担当者との面談して学習方法などについてのアドバイスを受けられる機会も用意されています。



充実した進学補習と個別指導

目指す進路に応じた各教科の進学補習を7月から行っています。また、各種推薦入試や国公立二次試験に向け、面接・小論文・記述対策の個別指導も手厚く行っています。さらに、総合型選抜等で生徒自身が作成を求められる様々な資料についてもガイダンスやサポートを行っており、参考書籍も充実しています。



自学自習を支える自習室開放

土日や長期休業中に教室を開放し、落ち着いた環境で自学自習できる機会を提供しています。黙々と取り組む仲間の姿に刺激を受け、よりいっそう学習に熱が入ります。夏季休業前の3連休には「自学自習マラソン」と銘打って3年生が連日10時間それぞれの学習に打ち込みます。



多彩な進路学習

進路LHRで自己や学問、職業、入試の仕組みについての理解を深めるとともに、OG・OBや進学アドバイザーの講話などを通して進路実現の心構えを学びます。また1・2年次の「総合的な探究の時間」の学びの中においても、自己の興味関心を掘り下げて探究活動を行い、進路選択に生かしていきます。



滋賀大学
経済学部総合経済学科
中元 エマ
(彦根市立彦根中央中学校卒)

私の受験生活

私が学校推薦型選抜で滋賀大学合格を目指し始めたのは高校2年生の時でした。推薦で受験しようと思ったきっかけは、当時の担任の先生に助言をいただいたからです。当時の私は、受験の方法や合格するためのステップなどを全然調べていませんでした。もしあの時、先生の助言がなかったら私は合格できていなかったかもしれません。高校3年生になってからも担任の先生には滋賀大へ提出するエッセイの内容を一緒に考えていただいたり、他の先生方にも小論文や面接指導を徹底的にさせていただきました。河瀬高校は受験のサポートがしっかりしており、入学して良かったなと思っています。受験直前には苦しいこともありましたが、家族や先生方の支えもあり見事合格することが出来ました。皆さんも合格目指して頑張ってください。

進路決定までの3年間

1年生の1年間は、主に自宅でこつこつと勉強をしていました。この1年間の勉強量が進路実現に繋がったと思います。2年生からは科学部に入学し、勉強との両立が難しいと感じることもありました。しかし定期テストなど、節目節目の部分でしっかりと勉強をしたおかげで学力を維持できた気がします。3年生の8月初めに部活動を引退してからは自分に合った受験勉強のスタイルを色々試しました。また、勉強中に「面白い」と感じたことをメモすること、している勉強が本当に定着しているのか考えて勉強することを意識しました。そして試行錯誤しながら進路実現に至りました。受験勉強をする中で得た知見を自分の今後にも生かしていきたいです。



九州大学
理学部地球惑星科学科
田村 優衣
(県立河瀬中学校卒)

卒業生の主な合格状況(5年間)

学校名	卒業年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
国立大学						
北海道教育大旭川						1
山形大		1	1			
茨城大		1				
筑波大			1			
埼玉大	1					
東京外国語大				1		
東京藝術大				1		
お茶の水女子大				1		
横浜国立大			1	1		
富山大			1			
信州大				1	1	
福井大		2	1			
岐阜大				1	1	
静岡大	1		3			
名古屋大		1	1	1		
名古屋工業大			2			
愛知教育大				1		
三重大		1				
滋賀大	12	7	4	4	8	
滋賀医科大	1				1	
京都市大		3	1			
京都教育大		1				
大阪大					1	
大阪教育大			1			
奈良教育大		1				
和歌山大		1				
神戸大				4	1	
岡山大			2	1	1	
広島大		2		3		
鳥取大		1			1	
島根大		1			1	
山口大					1	
香川大			1			
徳島大			1			
高知大			2			
大分大				1		
九州大	1					
国立大計	16	23	23	21	18	
公立大学						
高崎経済大		1			1	
埼玉立大				1		

学校名	卒業年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
私立大学						
東京都立大			1			1
新潟県立大			1			1
富山県立大			3			
敦賀市立看護大	1					1
福井県立大			1		1	
愛知県立大				1		
名古屋立大			1			
名古屋工業大			1			
滋賀県立大	13	16	10	11	10	
京都府立大	1	2	3			
京都市立芸術大		1		1		
大阪公立大(大阪府立大)		1	1		1	
公立鳥取環境大	1	1			1	
高知県立大			1			
その他	2	1	3	5	3	
公立大計	18	29	19	19	21	
私立大学						
津田塾大				1		
東京農業大	1			2		
東京理科大	1					
明治大					2	
法政大	2					
立教大				1		
早稲田大					5	
金沢工業大	1		7	3	3	
成安造形大		4	9	3	3	
長浜バイオ大	1	30	35	27	7	
聖泉大	10	11	7	8	21	
びわこ学院大	6	3	7	8	3	
びわこリハビリ専門職大	3	3	7	7		
大谷大	61	25	85	9	27	
京大外国語大	9	11	18	9	4	
京都先端科学大	22	10	23	10	8	
京都産業大	42	22	35	17	19	
京都女子大	8	9	7	1	18	
京都精華大		3	8	8	2	
京都橘大	119	75	103	51	98	
京都光華女子大	9	2	14	8	13	
京都薬科大			2			
京都文教大	4	4	7	9	2	
京都看護大	3	1	3	1	6	
同志社大	3	4	15	10	7	
同志社女子大	2	9	10	3	2	

学校名	卒業年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
私立大学						
花園大	3	5	13	2	10	
佛教大	14	33	55	19	29	
立命館大	35	28	56	40	17	
龍谷大	73	125	93	30	46	
追手門学院大	9	3	16	4	3	
大阪経済大		1	5	4		
大阪工業大	5	10	1	8	1	
大阪産業大	7	93	25	4	7	
大阪体育大			1	7	2	
大阪電気通信大	3	17	10	3	3	
関西大	17	3	6	9	5	
関西外国語大	7	14	2	3	2	
近畿大	21	2	14	5	3	
摂南大	14	5	4	6		
大和大	4	3	7	2		
関西学院大	3			8	1	
神戸学院大	3		8			
その他	42	44	82	86	106	
私立大計	567	612	800	436	485	
文部科学省所管外						
防衛大学校	1		1			
文部科学省所管外計	1	0	1	0	0	
公立短期大学						
岐阜市立女子短期大				1	1	
公立短期大計	0	0	0	1	1	
私立短期大学						
滋賀短大	2	1	7	8	5	
滋賀文教短大	1	1	1	1	2	
京都外国語短大			1	4		
龍谷大短大部	1	1				
関西外国語短大部			2	1	2	
その他	4	5	1	7	9	
私立短期大計	8	8	12	21	18	
短期大学校						
滋賀職業能力開発短大校		3		5	1	
短期大学校計	0	3	0	5	1	
専門学校等						
滋賀県立総合保健	3	4	3	2	4	
滋賀県立看護	2	3	3	7	9	
大津赤十字看護			3		5	
その他	8	15	12	19	33	
専門学校等計	13	22	21	28	51	